

夜の陶板名画の庭で「古典」と「現代」が出逢い、輝く…。

京都北山

光の庭

GARDEN OF LIGHTING ARTS

“2020年への道”京都・北山 温故創新プロジェクト

2016 11/26(土) ~ 12/25(日)
17:00~20:00

※12月12日(月)から14日(水)は展示替えのため休覧

前期 11/26(土) ~ 12/11(日)



高橋 匡太(アーティスト)
「光の庭 SCENE of GENJI」
日本の代表古典「源氏物語」をリスペクト。
京都ならではの現代の色と光と影で綴り「光の庭」として幻想的に展覧。

後期 12/15(木) ~ 12/25(日)



ヤマガミユキヒロ(アーティスト)
「noh play (hikari no niwa)」
世界無形文化遺産である「能」をモチーフに、
キャンバス・プロジェクション作品により園内に
新たな能の時間・空間を紡ぐ。



みずのき美術館 × 浦崎力
「水辺のみずのき動物園」
障害者支援施設「みずのき」で、1964年より
続く絵画教室で生まれた作品の中から動物を
描いた作品を選び、それらのイメージを用いて制
作したアニメーションで動物園をつくり出します。

入場
無料

京都府立 陶板名画の庭

GARDEN OF FINE ARTS KYOTO

ヤマハ
「おもてなしガイド」システム
(多言語によるガイダンス)



スマートホンに音声を読み
とり、案内解説を文字
情報として表示!

OMOTENASHI GUIDE